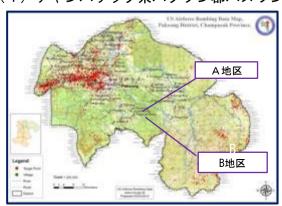
1. 農業予定地200haの安全化

(1) チャンパサック県パクソン郡パヌワンドン村 (A地区23.9ha+B地区66.5ha=90.4ha)





<u>A地区</u>



Before



After

<u>B地区</u>



Before



After

雨期の道路状態悪化による作業中断

土地取得の遅延に伴い約180haの安全化を終了した時点で本格的な雨期に入り、パヌワンドン村 周辺は車両移動が困難となり8月~9月の2か月間作業ができない状態となった。



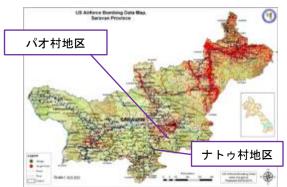








(2) サラワン県サラワン郡ナトゥ村及びパオ村 (ナトゥ村57.6ha+パオ村52.0ha=109.6ha)





ナトゥ村地区



Before



After

パオ村地区



Before



After

(3) 実施概要

(ア) 探査地域の測量及び径始 GPSを使用して境界の測量を行うJMAS専門家



(イ)伐開作業 処理員に加え地域住民を雇用し伐開作業 を実施



2次探査、金属探知機「CEIA MIL D1」を使用 し深度2mの探査を実施



測量結果を地図で確認を行うJMAS専門家



(ウ)探査 1次探査、金属探知機「Vallon VMXC1-3」 を使用し深度30cmの探査を実施



処理員に探査指導を行うJMAS専門家



(エ)掘削

金属探知機で反応があったところを 掘削し確認



クラスター爆弾子弾 (BLU26)



MK81爆弾破片



(オ)不発弾処理 クラスター爆弾子弾にC4爆薬をセット



発見された不発弾の識別指導



20ミリ機関砲弾



20ポンド破片爆弾尾翼



不発弾を爆破処分



2. 安全化された土地の活用状況

農場整備のため地域住民が雇用されている。





1年目の事業地トンスイ村では生薬原料栽培が行われている。



本邦企業の現地工場では収穫された生薬原料を加工して日本に輸出するため多数の地域住民が雇用されている。





3. 調整会議実施(サラワン郡会議室:2014年3月5日)

県、郡及び村の事業関係者に事業概要を説明し意見交換を実施





4. その他

(ア) 土地安全化完了の報告 (2014年11月5日) チャンパサック県知事に報告



サラワン県副知事に報告



(イ) 事業終了式を実施 1年目の事業地サラワン県トンスイ村農場において事業成果の確認を実施



事業終了記念碑前にて記念撮影

